

株式会社グランゼーラ

金沢の地域振興にも力を入れ、日本、世界をリードする家庭用ゲームソフト開発に取り組むスピンアウト企業。
創業3年で、事業を軌道に乗せ急成長する「株式会社グランゼーラ」について、
代表取締役・最高経営責任者(CEO)名倉 剛氏、取締役・最高財務責任者(CFO)西村 麻由美氏にお話を伺いました。



ゲームを核に活動領域

会社のおいたち、なぜ入居したのか

金沢デジタルエンターテインメント構想の実現に向かって

会社設立の経緯について教えてください。

娯楽は武器になる! エンターテインメントが世の中からなくなることはない! その確信を胸に、ゲーム業界で20年以上ゲームソフトを作ってきた実績を活かし、無限の可能性を秘めるゲームという媒体で、2011年4月に会社を立ち上げました。創業メンバー7人は、大手電気機器メーカーのゲーム事業の縮小方針が出たことを機に、独立したメンバーです。また、設立当初より金沢を、デジタルエンターテインメント産業の一大集積地にする、石川発のゲームを世界へ発信するという「金沢デジタルエンターテインメント構想」を実現すべく事業を展開しております。

いしかわ大学インキュベータ(i-BIRD)へ入居したきっかけは何でしたか。

金沢市内で事業を営んでおりましたが、拡大していく事業に適應する作業環境を求めています。入居前から、当社をテーマにしたマッチングセミナー等でサポートがあったことや、今の作業環境を変えたいということがあって、2012年10月に、野々市市にあるインキュベータへの入居を決めました。また、地元の企業と積極的に協業したいという当社の想いと、地域の産業を育成する施設であ

るいしかわ大学連携インキュベータとで通ずるものがあったことも、入居のきっかけになりました。入居したことで、資金調達に関する情報提供やイベントの参加の機会を頂き、様々なバックアップを大いに活用させて頂いています。

入居 — その後の成長、展開

金沢・石川を盛り立てながら、世界へ事業を拡大!! 急速に事業分野が広がっていますね。

ゲーム制作と並行して、オンラインエンターテインメントサービス「PlayStation®Home」のサービスを行ってまいりました。本サービスは、当社にて制作した南国の砂浜や江戸時代の街など様々なテーマのネット上の仮想空間にて、ユーザー同士が、自分の分身である「アバター」を介してコミュニケーションやゲームを楽しむことができるサービスです。国内をはじめ、北米・欧州・アジアなどの世界37カ国に展開しており、アバターに着せるコスチューム等の販売により収益を上げてきました。現在は、PlayStation®Homeでの経験を活かし、昨年2月に参入を発表したPlayStation®4やPSVitaのゲームプロジェクトをいくつか進めています。独特な切り口、新鮮なテーマを、強固なチームワークでゲームとして作り上げることができるのが私たちの強みです。また、ゲーム作りのノウハウを使って、ゲーム以外の分野にも事業を積極的に展開しています。3Dモデルを使ったコンピューターグラフィックスの技術を使用して、飲食店で使用しているタッチパネル用のゲーム映像の提供

や、建物にコンピューターグラフィック映像を投影するプロジェクションマッピングなども提供しています。

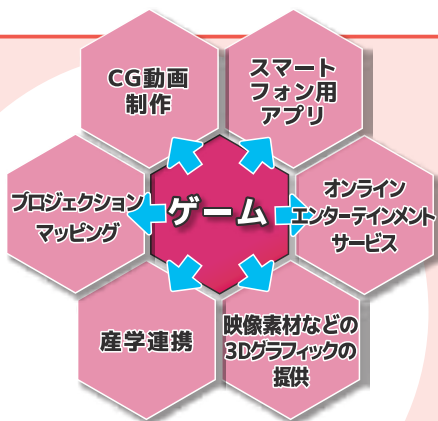
産学連携を活用し、製品開発をおこなっているとお聞きました。

設立当初より、地元からゲームクリエイターを輩出することを目指し、学生のゲーム制作のサポートをしてきました。

「PlayStation®4」をはじめとする家庭用ゲーム機向けゲームソフトを開発中。近く「PSVita」の新作ゲームを発売予定。

ゲーム制作の技術を核として、CG動画制作、プロジェクションマッピング、スマートフォンアプリ等々、総合的にデジタルエンターテインメントを提供し続けている。毎年イベントリフルの日には、同社公式webサイトを通常とは違ったユニークな内容に1日だけ模様替えるなど遊び心も忘れていない。

製品紹介



会社概要

入居BI いしかわ大学連携インキュベータ
代表取締役 最高経営責任者 (CEO) : 名倉 剛
所在地 本社 : 石川県金沢市駅西新町三丁目1番10号 NEWSビル6階
野々市スタジオ : 石川県野々市市末松三丁目570番いしかわ大学連携インキュベータ3階
事業概要 家庭用ゲームソフトの企画、制作、販売及びオンラインエンターテインメントサービス、スマートフォン用のアプリ制作、コンピューターグラフィック映像制作等々
URL <http://www.granzella.co.jp/>



- 2011年 4月 ● 株式会社グランゼーラを石川県金沢市にて設立
- 6月 ● 資本金を300万円から850万円に増資
- 7月 ● PlayStation®Homeのサービスを日本で開始
- 9月 ● PlayStation®Homeのサービスを北米・欧州・アジアで開始
- 10月 ● 財団法人石川県産業創出支援機構「革新的ベンチャービジネスプランコンテストいしかわ」にて「最優秀起業家賞」受賞
- 11月 ● 金沢工業大学の学生とのゲーム制作プロジェクトチーム設立
- 2012年 6月 ● 資本金を850万円から1700万円に増資
- 7月 ● i-BIRD マッチングセミナーに参加
- 12月 ● いしかわ大学連携インキュベータ (i-BIRD) に野々市スタジオ開設!
- 2013年 2月 ● PlayStation®4への参入を発表
- 3月 ● 名古屋中小企業投資育成株式会社様への第三者割当増資にて、資本金を1700万円から1850万円に増資

を広げ、娯楽に革命を起こし、世の中から退屈を根絶する!

i-BIRDのIMからご紹介いただいた、金沢工業大学と連携し、2011年11月にゲームプロジェクトチームを立ち上げました。

3Dのコンピュータグラフィックデザイン、ゲームプランニング、ゲームプログラミングなど実践的なゲーム制作の指導や、長期休みを利用してインターンやアルバイトの受け入れも実施しています。また、i-BIRD入居後は、それまで学生だけで作っていたPlayStation®Homeラウンジ「大江戸・地底モノケ競走」を、グランゼーラのスタッフと一緒に、最終調整、ブラッシュアップを行い完成させました。

これはi-BIRDの施設がなければ、これほどの一体感をもって完成させることができなかつたと考えています。

そして、これから…/今後の課題

娯楽から広がるビジネスチャンス!!

今後の課題について教えてください。

当社には、ゲーム開発だけでなくプロデュースの経験があるメンバーも在籍しています。ただ、開発スタッフに比べ、制作全体も統括することができるプロデューサーの人数がまだ少なく、プロデューサーを育成することの重要性を感じています。プロデュース機能が強化できれば、同時に進められるプロジェクトが増やせ、事業が加速すると考えています。最終的に社員全員がプロデューサーの視点で仕事をできることが理想です。そうすることで、今以上に社員一人一人の想いが実現できるのではないかと考えています。もちろん、社員が独立することも推奨します。独立して、一緒に石川を盛り上げる企業になってほしいですね。

御社の今後の展望について教えてください。

近年、ゲーム市場の停滞がささやかれています。今後は、ゲームに抵抗がない高齢層も増え、新興国にもゲームプレイのインフラが整っていくことが確実なことから、今まで以上に幅広い層に市場が拡大していきます。

また、ゲームの技術やユーザーインターフェイス作成のノウハウなどは、他の産業でも活かせるのではないかと考えています。

当社には、設立当初、私の中で決めた「11年後に売上1千億達成!」という壮大な目標があります。

設立メンバーは笑って本気にしていませんでしたが、私の日々の啓蒙が効果を表し、徐々にその気になってきました。もちろんその目標を実現する一つの手段としてIPOも視野に入れています。一見全くゲームに関係なく思える投資ファンドの設立も目指しており、ゲーム会社や娯楽イベントなどに投資できるような会社にしたと考えています。娯楽を作り出す当社だからこそ、ゲームやイベントなどの投資判断が難しいものにも、自社のノウハウを生かして分析を行い積極的に投資ができますしね。

娯楽をキーワードにあらゆる市場で革命を起こします!

BI紹介

いしかわ大学連携インキュベータ (i-BIRD)

i-BIRDは石川県野々市市にあり、金沢大学、北陸先端科学技術大学院大学、石川県立大学、金沢工業大学の4大学連携インキュベーション施設として運営されています。近年は入居企業のみならず地域企業へのソフト支援活動を重視し、BIとしての付加価値向上を目指した活動を行っています。

〒921-8836
石川県野々市市末松3-570
Tel.076-246-4150
Fax.076-246-4270



いしかわ大学連携
インキュベータ (i-BIRD)
IM 中黒 茂司



ゲーム開発事業を通じた地域活性化構想に地方BIとして協力すべきと考え、その後IMとして持つ全てのネットワークを提供し、マッチングセミナー等を通じて地域・産学・企業間の各連携や資金調達支援を継続しています。